

## 平成27年度おもてなしのやまなし知事表彰 被表彰者

### ■県民表彰(個人の部)

番号	市町村名	個人名	活動の状況
1	山梨市	掛本 次郎 (かけもと じろう)	山梨市観光協会長を4年務め、任期中に「おもてなし講座」と題し、ソムリエや調理師など現場で活躍するおもてなしのプロを招へいして、観光協会会員や市職員を対象に講座を行った。 また、自身が経営する「富士見茶屋いろり」においては、ほうとうを提供するだけでなく、武田勝頼公由来の甲冑や、刀剣、鉄砲などの無料展示も行い、舌だけでなく目でも楽しんでもらえる工夫をしている。
2	市川三郷町	小野 清明 (おの きよあき)	43年前から自宅の裏山でアジサイの栽培を始め、毎年10株ずつ増やし、今では約20種、500株以上のアジサイが咲き誇るまでになった。 35年ほど前には地域住民が見学出来るようにベンチやパラソルなども設置し、無料で開放している。 アジサイが見頃となる6月下旬には毎年地元のお年寄りや子供が訪れ、賑わっている。

### ■県民表彰(団体の部)

番号	市町村名	団体名(代表者等)	活動の状況
1	富士吉田市	新倉山 アヤメの会 (会長 三浦 昇)	新倉山では、かつて20万株のアヤメが咲き誇っていたが、地域住民の高齢化などで手入れが届かず、激減してしまった。平成23年に地域住民有志らにより「アヤメの会」が発足し、月に一度、雑草の除去やアヤメの株分けなど保護活動を継続的に言い、約5万株のアヤメが咲き誇るまでに至った。 今年度6月には「アヤメ祭り」を開催し、新倉山を訪れた観光客に対し、冷茶や菓子のサービスを行うなど、積極的に山梨県のおもてなしのイメージアップに取り組んでいる。
2	富士吉田市	富士吉田市立下吉田第一小学校 (校長 志村 伸)	平成25年の「富士山世界文化遺産登録」を受け、「下一小おもてなし宣言」を掲げ、児童会活動を中心に活動をおもてなしの活動を行っている。平成26年度は児童会の活動の柱を覚えやすいよう「おもてなし」に合わせて、5つの柱(おおきな声であいさつ学校、もっときれいにする学校、めあてをまもる学校、なかのよい学校、しっかり勉強ができる学校)にし、あいさつ運動やゴミゼロ運動、富士山学習などに取り組んでいる。
3	山梨市	特定非営利活動法人山梨市観光振興会 (会長 日原 元之)	山梨市三富地内にある、現在行政機関等で整備を行っていない登山道(黒金山、白沢峠、鷹見岩)の整備を毎年行い、観光資源の保全に努め、旅行者が迷うことなく登山できる環境を整えている。 また、広瀬湖右岸の森にて子供対象のオリエンテーリングや森林セラピーなどを行い、青少年の健全育成も担っている。
4	大月市	大月市立猿橋中学校 (校長 宇野 誠)	昭和52年から、深い愛着を持つ猿橋を月に1度「愛橋作業」という名前で、各学年が順番に猿橋及び周辺の施設・道路の清掃を行っている。10月下旬から11月下旬は落葉が多いため、ほぼ毎週清掃活動を行っている。「あいさつ運動」も生徒会中心に力をいれているため、清掃活動時には観光客の皆さんに積極的なあいさつを行っている。 1年生は総合的な学習の時間の中で、猿橋の歴史や構造などの学習を行ったり、5月下旬の「橋上の月」という行事では全校生徒が俳句を作ったり、合唱部を中心に合唱を披露するなど、猿橋にちなんだ活動を行っている。
5	大月市	山梨県立都留高等学校 (校長 志村 憲一)	平成23年度より「総合的な学習の時間」で地域活性化に対する活動を行い、その成果として製作された富士山と岩殿山をデザインした金太郎飴や生徒が撮影した地元名所の写真を使ったポストカードなどの商品を学園祭やイベントで販売し、売上金を平成27年3月に富士山の保全活動費として山梨県に、8月には地元大月市に寄附を行った。 また、今年度からは「社会貢献」を研究テーマとした生徒達が、大月駅周辺の清掃、外国人観光客に対する通訳案内、地元商店の紹介マップやサイトの作成などの活動を行っており、さまざまな形で地域の期待に応え、その活性化に寄与している。

## 平成27年度おもてなしのやまなし知事表彰 被表彰者

### ■県民表彰(団体の部)

番号	市町村名	団体名(代表者等)	活動の状況
6	韮崎市	特定非営利活動法人 甘利山倶楽部(会長 清水一)	平成13年創立以来、甘利山においてレンゲツツジの下草刈りや鹿害防止柵の設置など、貴重な植物の保護活動に献身的に取り組むとともに、甘利山のガイド、登山道の整備など、多方面にわたる活動を通じて、自然環境の保護や観光振興に尽力。また、市内学校の校外学習やボランティアのサポート、市が行う事業(甘利山クリーン大作戦等)への積極的に参加・協力している。
7	北杜市	山梨県立北杜高等学校 (校長 浅川 英三)	生物資源系列・草花専攻生は授業の一環として地域飾花活動を行っており、学校で栽培している草花を日野春駅に飾るとともに清掃を行っている。この取り組みが評価され、平成26年度に環境保全功労者等環境大臣表彰を受賞した。 また、地域の人々とのふれあいの中で、社会に貢献することのできる人づくりを目的に、毎年秋に「フェスタ杜のきらめき」を実施し、学校農場で収穫した生産物や加工品の販売を行い、地域住民等との絆を深めるための交流の場としてその機能を果たしている。
8	甲斐市	鈴虫の声を聞く甲斐 (代表 土橋 豊彦)	平成24年度から、JR竜王駅を利用する方々に、夏の暑さを忘れられる「鈴虫の爽やかな音色」を聞いていただくようにと、会員の育てた鈴虫を展示し、その後は飼育希望者に鈴虫を無料で提供するとともに家庭で鑑賞できるように育て方を指導する活動を行っている。 駅を利用する方々をはじめ、一般の市内外また県外者にも徐々に浸透し、地域のおもてなしイベントとして多くの方々から好評を得ているとともに地域活性化に寄与している。
9	忍野村	ふるさと忍野案内人 観光ガイド (会長 長田 徹)	平成18年にふるさと忍野案内人観光ガイドを発足し、これまでに約2万人のガイドを実施(昨年度は92組1,800人)。忍野八海の観光PRに長年にわたり貢献している。 また、忍野中学校が実施している「富士山世界遺産忍野八海総合学習」では昨年度より講師として忍野八海の歴史、世界文化遺産としての価値など、実際に忍野八海を巡りながら生徒に伝承を行っている。

### ■事業者表彰

番号	団体名(代表者等)	活動の状況
1	笛吹市石和温泉駅観光案内所 (石和温泉観光協会会長 山下 政樹)	観光客に対して宿泊先や交通機関、イベントのご案内など、市内をはじめ県内の幅広い情報を提供し、四季折々の情報をフェイスブックに投稿している。また、宿泊者へのおもてなしとして、手荷物お届けサービスやレンタサイクルの貸出などにより便宜を図ったり、外国人観光客に対してはパンフレットやタブレットによる翻訳など積極的なコミュニケーションを図るなど様々な取り組みをしている。 また、やまなし観光推進機構とタイアップしたワインタクシーは全国に例の無いおもてなしとして好評をいただいている。
2	山梨貸切自動車株式会社 (代表取締役社長 平井武彦)	安全・安心・快適を基本理念に地域住民や山梨を訪れる観光客等から愛されるタクシーを目指し、良質な運転者の育成に努めている。事業経営においても、GPSシステムやスマートフォン配車システム、福祉タクシーの導入など常にお客様の立場にたった事業運営を行い、タクシー事業の発展と公共の福祉の増進に努めている。 また、早くから観光タクシーを取り入れたり、「おもてなしタクシードライバー」に28名(23%)が認定、全従業員が「おもてなし宣言」をするなど、本県を訪れる観光客の利便向上と地域観光の発展に努めている。

※記載順は個人・団体表彰は市町村の県勢順、事業者表彰は五十音順